

# 岸和田市 高潮ハザードマップ

市では洪水・土砂災害、高潮、津波、地震ハザードマップを掲載した岸和田市総合防災マップを作成しております。あわせて確認しましょう。

検索ワード  🔍

### 凡例

**施設**

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 避難時要注意箇所(地下道)
- 市役所
- 警察署・交番
- 消防署
- 病院
- 防災行政無線
- 主要道路
- 市界

**最大浸水深**

- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 0.5~3.0m未満
- 0.5m未満

## 高潮発生メカニズム

高潮は、「吸い上げ」や「吹き寄せ」という現象により、海水が堤防や防潮堤を越えたり、破壊して発生する浸水です。これらの現象が満潮時と重なると、より一層被害は大きくなります。

①吸い上げとは  
台風等低気圧が接近した時に、空気が海面を押し上げる力が弱くなり海面が持ち上げられること。

②吹き寄せとは  
海上から海岸に向かって風が吹き続けることにより、海面が高くなること。(風が長く吹き続けるほど海面は高くなります。)



## 注意する場所

**河川沿い**  
高潮は河川を遡上します。そのため、海から離れた場所でも河川を遡上してきた高潮より氾濫する可能性があります。台風襲来時には、大雨で河川の水位も増大しており、大変危険です。



**港内**  
港内では波が反射を繰り返し、共振現象(波の山と山が重なる現象)を起こして波が大きくなる場合があります。

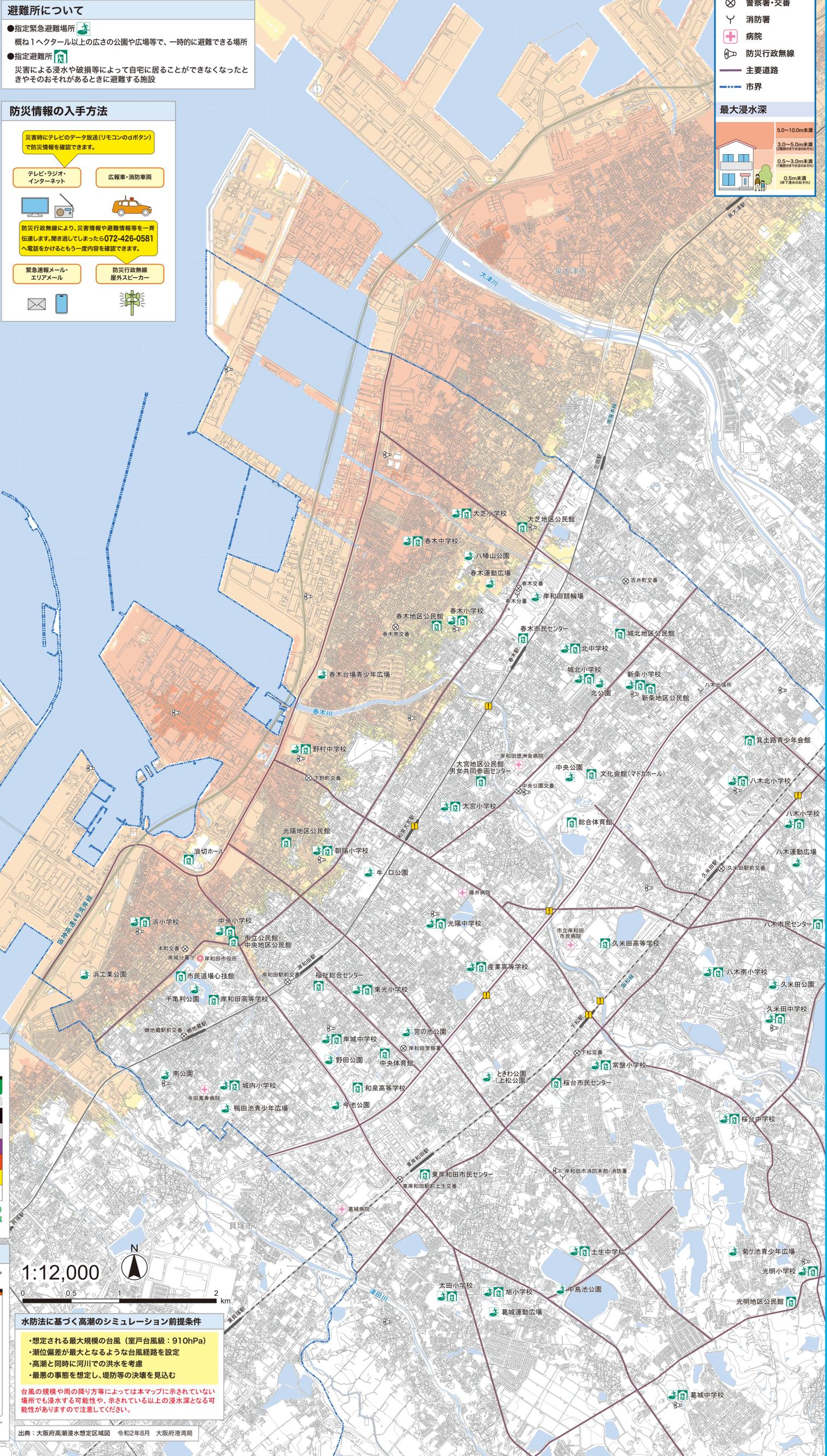


## 避難所について

- 指定緊急避難場所  
概ね1ヘクタール以上の広さの公園や広場等で、一時的に避難できる場所
- 指定避難所  
災害による浸水や破損等によって自宅に居ることができなくなったときやそのおそれがあるときに避難する施設

## 防災情報の入手方法

- 災害時にテレビのデータ放送(リモコンのボタン)で防災情報を確認できます。
- テレビ・ラジオ・インターネット
- 広報車・消防車
- 防災行政無線により、災害情報や避難情報等を一斉伝達します。聞き逃してしまったら072-426-0581へ電話をかけたもう一度内容を確認できます。
- 緊急速報メール・エリアメール
- 防災行政無線 屋外スピーカー



## 情報の種類と行動の目安

岸和田市が**警戒レベル4**までに必ず避難しましょう。気象庁等から出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう。

警戒レベル	避難情報等 (警戒レベル相当情報)	河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)
5	災害発生又は切迫 命の危険 直ちに安全確保! 緊急安全確保	氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
4	災害のおそれ高い 命の危険 直ちに安全確保! 避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報
3	災害のおそれある 命の危険 直ちに安全確保! 高齢者等避難	氾濫警戒情報 大雨警報
2	気象状況悪化 命の危険 直ちに安全確保! 自主の避難行動を促す 大雨・洪水・高潮注意情報	氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ 命の危険 直ちに安全確保! 早期注意情報	

岸和田市長は、地域の土地利用や災害実績のほか、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)をも踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

## 避難行動の種類

避難行動には、以下のような種類があります。状況に応じて、適切な避難行動を取りましょう。避難は「浸水が始まる前」「自主判断」「徒歩」が大原則です。

**自宅の外へ避難【立退き避難】**

以下の場所に住んでいる場合は、早期の立退き避難が必要です。

- 家屋倒壊等氾濫危険区域内
- 土砂災害警戒区域内
- 想定される浸水深より低い場所
- 浸水継続時間が長い区域内

**自宅に待機【屋内安全確保】**

想定される浸水深より高い場所に避難できる建物に住んでおり、備え(水、食糧等)ができています。

**緊急安全確保**

少しでも高い場所や、がけから離れた場所へ移動する。

1:12,000

0 0.5 1 2 km

### 水防法に基づく高潮のシミュレーション前提条件

- 想定される最大規模の台風(室戸台風級: 910hPa)
- 潮位偏差が最大となるような台風経路を設定
- 高潮と同時に河川での洪水を考慮
- 最悪の事態を想定し、堤防等の決壊を見込む

台風の規模や雨の降り方等によっては本マップに示されていない場所でも浸水する可能性や、示されている以上の浸水深となる可能性がありますので注意してください。

出典: 大阪府高潮浸水想定区域図 令和2年8月 大阪府港湾局